



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007 年度 RI のテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第 1 8 3 6 回例会 (2006 年 8 月 29 日)

夜間例会

於 白龍



仁部年度初めての夜間例会です。



7月、8月、9月の結婚祝いの方々です。ちょっと寂しいですね！おめでとうございます。



第 1 8 3 7 回例会 (2006 年 9 月 5 日)

点鐘

仁部会長

ロータリーソング

君が代、奉仕の理想

四つのテストの唱和

篠原委員長

お客様紹介

イスラム・MD・ナズルール様 (米山奨学生)

結婚祝、誕生祝



9月の結婚祝、誕生祝の方々です。おめでとうございます。

表彰



関口会員にロータリー財団より功労賞の盾が届いております。おめでとうございます。

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場： 埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

会長挨拶

仁部会長

敬老の日に国旗を立てよう

敬老の日が今年は、9月18日(月)で連休になります。私たちは、月の第一週の例会で国旗に向かい国歌を斉唱します。官公庁は国旗を掲揚します。しかし、一般家庭では殆ど掲揚しません。国旗掲揚の普及を杉戸ロータリークラブが率先して行うことは、日本を愛する心情を培うことに大きな役割を果たします。メンバーの皆さん、国旗を率先して掲げましょう。親睦委員会からの企画に感謝し、実践しましょう。私は、高齢者問題について提起したい。

老人には、まだ早い

「あなたが思う高齢者とは、何歳からをイメージしますか？」ある研修会場(参加者は、ほぼ50歳代から75歳ぐらいの者)では、75歳以上が半数以上でした。皆さん方は何歳からと見ますか。福祉行政では65歳以上を高齢者と位置づけております。65～69歳までの人は、行政の恩恵には殆ど預かれませんが、杉戸町では、公衆浴場の入浴券16枚が申請によって受給できます。(17年までは32枚)杉戸ピアの入浴無料、エコ・スポいずみが半額の250円。ゴルフ利用税が半額。一人暮らしになられた方は、社協から「友愛訪問」と称して見舞い品((昨年化粧石鹸3個)として贈られます。

高齢者世帯が急増

高齢化の進行は、大変なスピードで進んでおります。新興住宅地に昭和40年前半に30歳後半から40歳代で転入された方が65歳からの年齢になっているのです。平成17年4月1日現在、高齢者世帯数1,455世帯

一人暮らし 870人です。

平成18年7月1日現在で65歳以上が8,034人の16.9%です。更にみますと65歳以上は
平成12年 5,854人
平成17年 7,472人
平成18年 8,034人となり増加していることがわかります。

介護、年金はどうする？

年金制度が制度としてしっかりしてきたのは、国民皆年金制度がスタートした昭和30年代の

後半?と思われる。それから充実の一途をたどりましたが、昭和50年代の後半になり年金一元化の方向に向かって改革が行われた。改革は2次3次へと向かう。現在の制度のままで受給できるか不安なところ。介護保険制度も平成18年度から介護保険料が改定され実施された。これとて先行き不透明なところありだ。

災害弱者の体制整わず

高齢者への虐待が進行している

理事会報告

下津谷幹事

杉戸RC・杉戸中央RCとの合同例会については下記の3回行う予定です。

10月24日 公開例会 カルスタホール

1月9日 合同新年会 (杉戸担当)

4月1日 お花見会 高野台近隣公園

プログラムについて

9月19日の外部卓話は高窪パストガバナー杉戸中央RCとの親睦ゴルフコンペは4チーム作る予定です。パーティー後の中央の夜間例会にも是非出席して下さい。

3年未満会員の研修については年2回計画をする予定です。

その他として渡辺孝会員が入院しましたのでお見舞金を出します。

国際大会の積立金は例年通り行う。

幹事報告

下津谷幹事

2006～2007年度ライラ研修セミナー募集がきております。

研修期日 平成19年3月26日～28日

研修地 秩父郡小鹿野町

参加費用 研修生 32,000円

ロータリアン 35,000円

ロータリー囲碁同好会の案内がきております。

地区補助金申請書受付終了のご案内がきております。

委員会報告

新世代委員会

中村委員長

8月25日に川口のリアで行われましたセミナーに行ってきました。本会議では上田知事の講演があり、その後、県の教育委員会の担当の方が見えて小中高「埼玉の子ども70万人体験



活動」についての講演がありました。体験を通して子供達の生きる力を養いたいと

のことでした。高校では、上尾沼南高校と蓮田高校の2校ですが、杉戸は蓮田高校の担当ですので是非ご協力をお願いします。蓮田高校は100社を予定しているそうですが、セミナー当日現在ですでに60社は決まっていました。両高校とも中途退学者の多い学校で、蓮田高校では3年前は入学時200人だった生徒が卒業時は94人という時期もあったそうです。ロータリーの方々のご支援を是非お願いしますとのことでした。その他に中学生の体験学習やライラ、インターアクト、ローターアクトについての話もありました。

ご挨拶

イスラム・MD・ナズルール様



8月26日(土)の第19回インターアクト年次大会で卓話をしてきました。

私は「戦争の無い平和な世界を作ろう」ということで話をしたのですが、みんな高校生だったのでわかってもらえたのかわかりません。

雑誌紹介

庄司委員長



まず横の1Pに「ロータリーの未来にとって」ということで、インターアクトやローターアクト、ライラのプログラムはそれらに

参加した人ばかりではなく、ロータリーの未来にとってもとても大きな価値をもっています。年端もいかないころから奉仕活動に親しむことによって、ロータリーの生涯教育、すなわち他人を助けることによって得られる満足感、良い友人達と一緒にいる善行の楽しさなどを教

えます。また、青少年交換やロータリー財団のプログラムは、自らの国際理解を促進し、母国を再認識することによって、それぞれの勉学を進め新しい、あるいは異なった文化との橋渡し役を務めることとなります。

次に横の20Pにはロータリアンの年齢構成が載っています。

国別	39歳以下	50歳以上	60歳以上
世界	11%	68%	39%
日本	2%	81%	45%
インド	32%	38%	16%
アフリカ	19%	53%	26%
ヨーロッパ	5%	77%	46%
米・カナダ	14%	63%	35%

これを見ると日本、ヨーロッパは社会が成熟し高齢化が進んでいるし、インド、アフリカの途上国は正にこれからの国で、若者の活躍の場が広がっているのかなと思います。アメリカ、カナダはバランスが良く、まだまだ成長するのでは？活力を保つためにも、日本はもっと若い方が入会しやすいように工夫するべきだと思います。

縦の13Pには「ジェネリック医薬品」の記事が載っておりますが、日本ではまだまだ普及できない理由が色々あるようです。今後の展開に期待したいと思います。

最後に縦の28Pには八潮シティRCの「音楽祭10回目」ということで、第10回目となる今回は、参加希望校が増え参加数250人となりました。演奏レベルも高く市民の皆さんも感心していたそうです。「継続は力なり」と感じさせる記事でした。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
9/5	28	16	10	5	75%

スマイル報告

大作委員長

黒岩会員 老人を大切にすいい国、美しい日本にしたいものです。他会員全員

8月29日投入額 22,000円

9月5日投入額 16,000円

累計額 229,000円